

も の づくり

探訪 6

今月は
前田ホールディングス
株式会社グループ



グループ本社

産業クラスター創造事業
さかた技術者ネットワーク構成員

前田製品販売株式会社
技術開発本部 技術開発部

鎌田 健さん



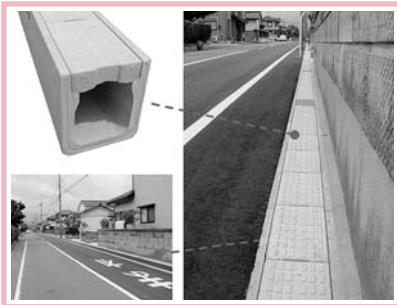
平成22年6月に設立された「さかた技術者ネットワーク」。市内企業の若手技術者で構成されるメンバーが、企業が持つ優れた技術力や製品を紹介します。

さまざまな場面で活躍する製品群
当グループは、皆さまになじみのある前田製管(株)や私が在籍する前田製品販売(株)など11社で構成され、専用工場であらかじめ製造されるコンクリート二次製品の総合メーカーです。主に各種建築物・構造物の基礎杭、分割式大型ボックスカルバート、擁壁、側溝、超高層建築物の構造部材や環境配慮型製品など、付加価値の高い製品を取り扱っています。

コンクリートに付加価値をプラス
私が開発を担当した最近の製品に、防音型側溝「スパーM Xドレイン」があります。幅の狭い道路で車が側溝の上を走ると、がたつき音が発生する場合があります。これを低減するため、ふた版をアーチ構造にし、側溝とふたの接触部に工夫をしています。また、ふたの重さを従来品より約30%軽量化し、持ちやすくすることで、「側溝清掃の時にふたが重くて大変」という市民の声に応え、喜ばれています。

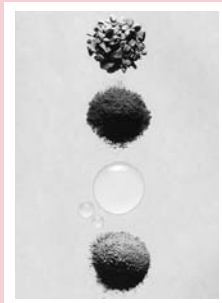
コンクリート製品は、小石、砂、水、セメントという地球資源を使って造られます。このシンプルな地球資源にプラスチックの技術や工夫を加え、社会に役立つ製品を提供できるように、努力していきます。

防音側溝の製造工程



防音側溝の施工例
(市内東泉町地内の市道)

1 コンクリート原料を配合します
(小石、砂、水、セメントなど)



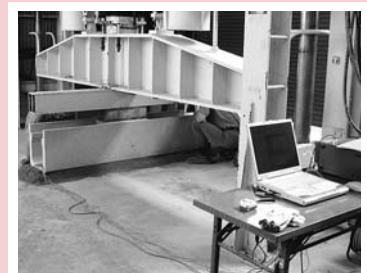
2 鉄の型枠に生コンクリートを打設
(翌日に型枠を外します)



4 養生後の出荷となります
(設計強度に達するまで14日間置きます)



3 型枠を外して製品の検査
(製品の安全性を確認します)



[グループの概要]

昭和4年創業者 前田巖(酒田市特別名誉市民)の個人経営として発足、昭和23年前田製管(株)に改組設立、現グループは、前田ホールディングス(株)と子会社11社で構成される。

商号：前田ホールディングス株式会社
住所：酒田市上本町6-7

資本金：4億5千万円

代表者：代表取締役社長
前田 直之

従業員数：680人(グループ全体)

事業内容：コンクリート二次製品の製造販売
土木工事、建築工事の請負
ならびに設計監理ほか